

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号

特表平6-505465

第2部門第6区分

(43) 公表日 平成6年(1994)6月23日

(51) Int. Cl.⁵

B 6 5 D 81/32

識別記号

庁内整理番号

F I

T 7501-3E

審査請求 未請求 予備審査請求 未請求(全 6 頁)

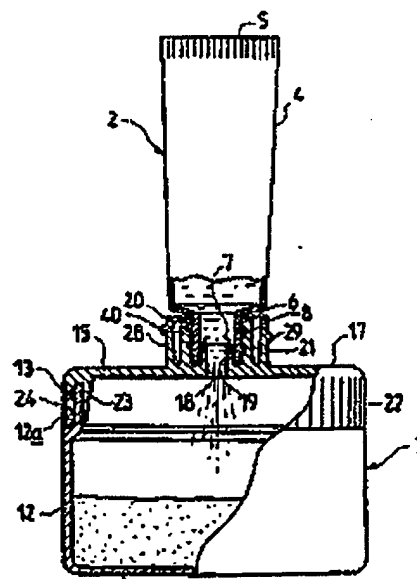
(21) 出願番号 特願平5-510408
 (86) (22) 出願日 平成4年(1992)12月16日
 (85) 翻訳文提出日 平成5年(1993)6月30日
 (86) 国際出願番号 PCT/FR92/01189
 (87) 国際公開番号 WO93/12989
 (87) 国際公開日 平成5年(1993)7月8日
 (31) 優先権主張番号 9115929
 (32) 優先日 1991年12月20日
 (33) 優先権主張国 フランス (FR)
 (81) 指定国 EP(AT, BE, CH, DE, DK, ES, FR, GB, GR, IE, IT, LU, M C, NL, PT, SE), JP

(71) 出願人 ロレアル
 フランス国パリ75008、リュウ・ロアイヤ
 ル 14番
 (72) 発明者 ゴンカルヴ、アントナン
 フランス国モンモランシ95160、リュウ・
 デ・ガルラン 45番
 (74) 代理人 弁理士 真田 雄造 (外1名)

(54) 【発明の名称】 別別に貯蔵された互いに異なる2つの製品を混合するようにした混合アセンブリ

(57) 【要約】

この混合アセンブリは、引抜きキャップ7を固定した頸部6を備え、取りはずし可能な閉鎖部材9により閉じられた第1の容器2とくにチューブと、取りはずし可能なカバー16を固定したふた15によりのど部を閉じた第2の容器3とくにポットとを包含する。カバー16はふた15の穴18を閉じる。この穴18は、第2図に示すように、第1の容器2が第2の容器3に固定されたときに、引抜きキャップ7をせん孔するせん孔装置19により縁部が形成される。



特 許 の 範 囲

1. 互いに異なる2つの製品のうち1つをそれぞれ入れる2個の各別の容器を備え、これ等の2個の容器を、互いに連結するように相互に組合せることができるようにして成り、別別に貯蔵された互いに異なる2つの製品を混合するようにした混合アセンブリにおいて、

引抜きキャップ(7)を固定した蓋部(8)を備え、前記引抜きキャップ(7)を操縦するように、取りはずし可能な閉鎖部材(9)を前記蓋部に固定し、手動の押圧力により空気を放入れないで内容物を抽出させることができる第1の容器(2)と、

2製品に形成した循環システムを備えたのど部を持つ、実質的に剛性の第2の容器(3)と、を備え、

前記2製品のうち一方は、前記第2の容器(3)ののど部に固定されたふた(15)であり、このふた(15)に設けた穴の周囲の近くにせん孔装置(19)を設け、

前記2製品うちの他方は、前記ふた(15)の穴(18)を閉じ、前記せん孔装置(19)を操縦するように、前記ふた(15)に固定した取りはずし可能なカバー(16)であり、

前記第1の容器(2)の蓋部(6)に、前記閉鎖部材(9)の取りはずし後に、この第1の容器(2)のみを

(2)の蓋部(6)の前記ねじ(8)に相補的なねじ(21)を旋けたことを特徴とする、請求項5の混合アセンブリ、

7. 前記円筒形の第1のすそ部分(20)を、この第1のすそ部分(20)と同軸の円筒形の第2のすそ部分(28)により囲み、この第2のすそ部分(28)の外側に、前記カバー(16)に設けた補付手段に相補的な補付手段(29)を設けたことを特徴とする、請求項6の混合アセンブリ、

8. 前記円筒形の第2のすそ部分(28)の外側に設けた補付手段が、ねじ(29)であり、前記カバー(16)を操縦方向に回転させたことを特徴とする、請求項7の混合アセンブリ

9. 前記円筒形の第1及び第2のすそ部分(20、28)を、環状のハウジング(40)により互いに隣接し、このハウジングを外側に開放し、前記カバー(16)が前記ふた(15)に固定されたときに、前記カバー(16)の蓋部の内側に作られた密封すそ部分(30)を、前記ハウジングが、前記開放した区域に受入れることができるようにしたことを特徴とする、請求項6ないし8のいずれか1つの混合アセンブリ、

10. 前記第1及び第2のすそ部分(20、28)が、実質的に同じ高さを持ち、前記環状のハウジング(40)が実質的に前記蓋部の全体にわたって延びるように

特 許 平 6-505465 (2)

(15)に形成した相補的部材(21)に対し相互作用することである補付部材(8)を旋けて、前記第1の容器(2)を前記第2の容器(3)上に固定することにより、この操作中に前記せん孔装置(19)が、前記引抜きキャップ(7)をせん孔するようにしたことを特徴とする混合アセンブリ、

11. 前記第1の容器が、たわみ性材料で作ったチューブであることを特徴とする、請求項1の混合アセンブリ、

3. 前記第2の容器が、蓋部の広いゲット(3)であることを特徴とする、請求項1又は3のいずれかの混合アセンブリ、

4. 前記せん孔装置(19)を、前記ふた(15)の穴(18)を囲む環状の蓋部を持つねじにより形成したことを特徴とする、請求項1ないし3のいずれか1つの混合アセンブリ、

5. 前記第1の容器(2)の蓋部(6)に設けた補付部材を、前記蓋部(6)の外側に設けたねじ(8)により形成し、このねじ(8)により取りはずし可能な閉鎖部材(9)を前記第1の容器(2)の蓋部(6)に螺付けることができるようにしたことを特徴とする、請求項1ないし4のいずれか1つの混合アセンブリ、

6. 前記ふた(15)上にかつ前記せん孔装置(19)のまわりに、円筒形の第1のすそ部分(20)を配置し、このすそ部分(20)の内側に、前記第1の容器

11. 前記第2の容器(3)ののど部が、円筒状断面を持つ円筒部材であり、前記第2の容器(3)の蓋部の外側に設けたねじ(18)と、前記ふた(15)の軸に対して相補的な円筒部材(22)の内側に設けた相補的なねじ(24)との相対作用を使い、前記ふた(15)を前記第2の容器(3)に螺付けたことを特徴とする、請求項1ないし10のいずれか1つの混合アセンブリ、

12. 前記ふた(15)に、前記円筒部材(22)と同軸の密封すそ部分(23)を設け、この密封すそ部分(23)が、前記第2の容器(3)ののど部の内側に押しつけられるようにしたことを特徴とする、請求項11の混合アセンブリ、

13. 前記円筒部材(22)の軸部と、前記ふた(15)の前記第1及び第2のすそ部分(20、28)の軸部とが互いに一致するようにしたことを特徴とする、請求項7及び11の混合アセンブリ、

14. 前記第2の容器(3)内の2つの製品を混合する手段の少なくとも1つ(31)をさらに設けたことを特徴とする請求項1ないし13のいずれか1つの混合アセンブリ、

明 細 書

発明の名称 別別に貯蔵された互いに異なる2つの製品を混合するようにした混合アセンブリ

技術分野

本発明は、相互に反応し、従って互いに接触した状態では貯蔵することができなくて、使用の直前に混合しなければならぬ互いに異なる2つの製品を混合する混合アセンブリに関する。

背景技術

たとえば有機物の酸化剤の場合について述べる。この場合オキシダント (oxidant) すなわち酸化剤及び着色剤 (colorant) は、別別に貯蔵しなければならなくて、必要に応じて混合するときだけ混合する。酸化剤は、オキシダントを調剤したびんと、着色剤ペーストを調剤したチューブと、融い液状プラスチック膜 (resin) とを含むオキシダント及び着色剤ペーストを内部で混合する包装品すなわち包装体 (packaging) として今日市販されている。この包装体は又、2つの製品を箱内で混合し得られる混合物を包装に装の直前に抽出するボタンを閉めることが多い。

この種の包装を考慮するとこの包装体はかさばり費用がかかり移動を要することしかできない。

し相互作用をすることのできる封付部材を設けて前記第1の容器を前記第2の容器上に固定し、この操作中に前記せん孔装置が、前記キャップをせん孔するようにしたことを特徴とする混合アセンブリにある。

前記第1の容器は、たわみ性材料で作ったチューブが好適である。使用者が混合を行う第2の容器はたとえば紙の形状を持つ容器の広いボットが好適である。

前記せん孔装置は、ふたの穴を開く鋭い部を持つ紙から作るのがよいが、又穴のまわりに設置した鋼板の刃で作ってもよい。

前記第1の容器の頂部に設けた封付部材を、前記第2の容器の外側に設けたねじにより固定するのがよい。このねじはさらに取りはずし可能な固定部材を前記第1の容器の頂部に封付することができる。このようにして前記第2の容器のねじは2つの機能を持つ。ふたには又前記せん孔装置のまわりに、前記第1の容器を前記第2の容器のふたに封付するように、前記第1の容器の頂部のねじに相補的なねじを設けた内壁を持つ円筒形の第1のすそ部分を配置するのが有利である。

第1のすそ部分に、この第1のすそ部分と同様の円筒形の第2のすそ部分により囲むのが有利である。この第2のすそ部分は、前記ふたにカバーを封付けるように、このカバーに設けた封付手段に相補的な封付手段を外側に設けてある。円筒形の第1及び第2のすそ部分は、側

特許平6-505465 (8)

本発明によれば包装体と共に包装の費用が実質的に低減され、この結果を導くのに包装の一方を入れた一万の容器で混合混合をばう2つの製品を混合する混合アセンブリが得られる。

従って本発明の目的は、互いに異なる2つの製品のうちの1つとそれぞれ入れる2種の金属の容器を設けこれ等の2種の容器を、互いに連結するように相互に結合させることができるようにして成り、別別に貯蔵された互いに異なる2つの製品を混合するようにした混合アセンブリにおいて、

引部をキャップを固定した部を備え、前記引部をキャップを保持するように、取りはずし可能な固定部材を前記引部に固定し、手動の押圧力により空気を吸入せしめ内容物を抽出させることができる第1の容器と、

2部品に形成した防噴システムを収めたのど部を持つ実質的に剛性の第2の容器と、

を備え、

前記2部品のうちの一方は、前記第2の容器ののど部に固定されたふたであり、このふたの穴の周囲の近くにせん孔装置を設け、

前記2部品のうちの他方は、前記ふたの穴を開き、前記せん孔装置を保持するように、前記ふたに固定した取りはずし可能なカバーであり、

前記第1の容器の頂部に、前記引部部材の取りはずし後に、この第1の容器のふたに形成した相補的部材に封

ハウジングは、外側に開放し、前記カバーがふたに固定されたときに、前記カバーの内部の内部に押った密封すその部分を前記ハウジングが前記開放した区域に受入れることができるようにするのがよい。前記第1及び第2のすそ部分は互いにほぼ同じ高さを持つのがよい。前記第2のハウジングは実質的に前記高さの全体にわたって延びる。

前記第2の容器ののど部は円筒断面を持つ円筒部材がよい。前記第2の容器の頂部の外側に設けたねじと、前記ふたのねじに対して相補的な円筒壁の内側に設けた相補的なねじとの相互作用を使い、前記ふたを前記第2の容器に封付する。前記ふたに、前記円筒壁と距離の密着すその部分を設けるのがよい。この密封すその部分が、前記第2の容器ののど部の内壁に押しつけられる。前記円筒壁の輪縁と、前記ふたの前記第1及び第2のすそ部分の輪縁とは互いに一致する。

本発明混合アセンブリに、2つの製品を混合する手動のかきまぜ用具を設ける。このかきまぜ用具はブラシにより構成するのがよい。このかきまぜ用具は製品を混合し混合した製品を塗布することができる。

本発明混合アセンブリは又よく知られているように、混合物を塗布し、使用器具を使うときに使用者の手を保護するのに使うポリエチレンシートを熱結することにより形成される手袋を含んでいる。

特表平6-505465 (4)

用中に使用者は、第1の容器から閉鎖部材をはずしふたからカバーをはずす。次いで使用者は、第1の容器を第2の容器に2つの締付部材の相互作用により締付ける。この操作中には孔状部材は、背の底部に固定したキャップにせん孔する。次いで使用者は、第1の容器の蓋を手動で押圧する。第1の容器の内面は、第2の容器にこの穴を縫入る。第1の容器がからになると、使用者はふたを第2の容器から離す。この場合2つの製品が第2の容器内にある。使用者はこれ等の製品を第2の容器内で手動かきまぜ用具により混合する。

本発明の主眼を添付図面に併示した実施例について詳しく説明する。

図面の構成を説明

第1図は本発明混合アセンブリの上面の容器と一部を切欠いて示す側面図である。

第2図は第1図の混合アセンブリの下面の容器を互いに結合させた後の状態で一部を切欠いて示す側面図である。

第3図は第1の容器をからにした後にこの第1の容器に置かれた第2の容器のふたの側面図である。

第4図は混合操作中にふたをはずした後の第2の容器の断面図である。

図面例

本発明による混合アセンブリは図示していない包装体(packaging)を構成する。この包装体は、そ

れぞれ本発明混合アセンブリの第1及び第2の容器を構成するチューブ(tube)2と底部の広いボット8とから成っている。チューブ2はたとえ試薬試薬剤ペースト(reaction colorant paste)を入れ、ボット8はオキシダントペーストを入れてある。チューブ2は、一端部を底部8により固定したねじをもつチューブ4である。底部8の反対側の端部でチューブ2は円筒形の底部8を備えている。チューブ2と一端に作り又はこのチューブに付加することのできる引線キャップ7は、底部8の端部に固定してある。底部8の外壁にはねじ8を用成してある。円筒形のすそ部分を支える円筒形部材から成る閉鎖部材(closure)9は、ねじ10をねじ込部8に固定してある。ねじ10は、閉鎖部材9の円筒形のすそ部分の内面に位置させ底部8のねじ8に相補的(complementary)である。

ボット8は、剛性のプラスチック材から成る円筒形のボットである。ボット8は、扁平な円筒形部材11と円筒形の筒壁13とを備えている。筒壁12の上部部分(第1図に示した位置に示ける)は、ボット8ののど部12aを形成するように一側小さい直径を持つ、のど部12bはねじ13を形成してある。ボット8にはふた15及びカバー16から成る閉鎖システムを固定してある。ふた15は、軸線方向の穴18を中心に形成した成形プラスチック材から成る円形板17により構成してある。

カバー16は、円筒形のすそ部分28を周辺に位置させた扁平な円筒形部材5を備えている。すそ部分28の内面には、すそ部分28のねじ29と相互作用するねじ27を形成してある。カバー16は又、すそ部分28と同じ軸線を持つ密封すそ部分30を設けてあり、すそ部分30は、第3のすそ部分28の内面に等しい外径を持つ。又密封すそ部分30は、カバー16をふた15にねじ込んだときに外部に露出するハウジング40の区域に位置する。

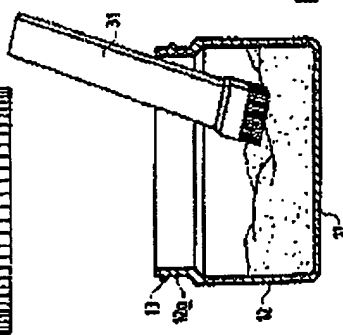
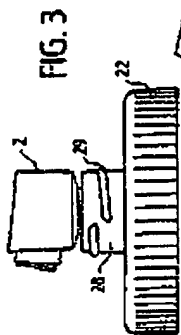
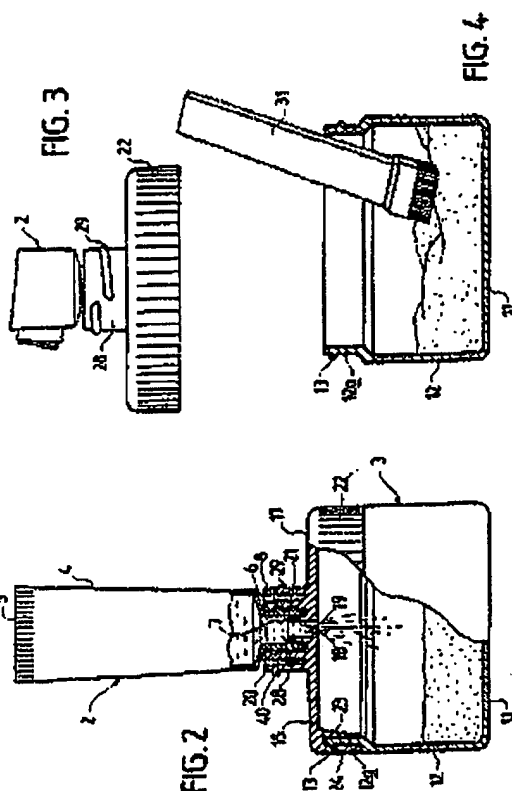
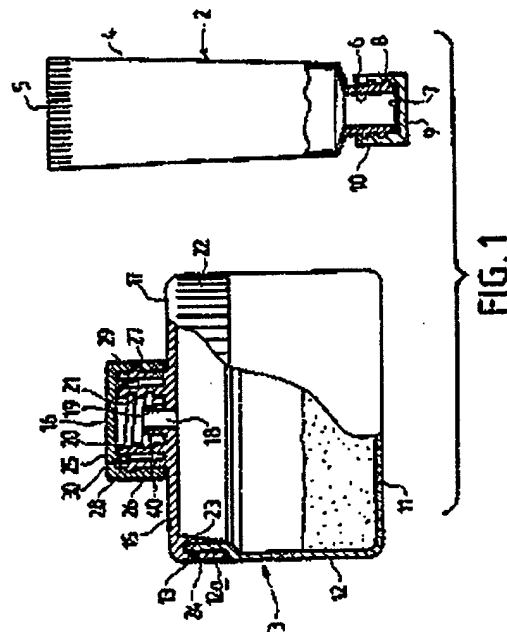
本発明による混合アセンブリはさらに、第1及び第2の容器を互にチューブ2、ボット8と同じ位置に入れたブレン31を備えている。

本発明混合アセンブリは以下に述べるようにして使う。使用者はチューブ2から閉鎖部材9をはずし、この場合底部8はキャップ7だけにより固定される。使用者は又ボット8の閉鎖システムからカバー16をはずす。次いで使用者はすそ部分29にチューブ2の底部8のねじ8と相互作用する。このねじ込み中にねじ10はキャップ7を引線(第2図参照)。この場合チューブ2及びボット8は、ふた15の穴18を縫て密封される。次いで使用者は第3図に示すようにチューブ2を返し、チューブ2に入れた物質は、この製品の底を失うおそれなしにボット8に入る。次いで使用者は、チューブ2が固定さ

穴18は、ボット8の外壁に向く穴19から成るせん孔装置により締付が与えられる。第19の締付は切刃部を形成するように研くしてある。円筒板17は、底部8の蓋の底に所定のすそ部分20を穿いてある。第1のすそ部分20は、穴18及びねじ19と同じ軸線を持つ。第1のすそ部分20の内面は、チューブ2の底部8のねじ8に相補的ねじ21を形成してある。すそ部分20は、チューブ2の底部8の高さより高いがこれに近い高さを持つ。円筒板17は円筒形の筒壁のすそ部分28を支えている。筒壁2のすそ部分28は、穴18に又第1のすそ部分20に同軸で第1のすそ部分20を囲み、この第1のすそ部分と同じ高さを持つ。第2のすそ部分28の外壁にはねじ29を形成してある。2つのすそ部分20、28の間にはそれぞれの高さより高い環状のハウジング40を設けてある。ハウジング40の存在によりねじ付すそ部分の隙間(clearance)を容易にする。円筒板17の周辺には、ボット8の方に向く円筒壁22を配置してある。円筒壁22は、ボット8の筒壁12の狭めでない部分における直径に等しい外径と、のど部12aの外壁に等しい内径とを持つ。円筒壁22の内面には、ボット8ののど部12bのねじ13と相互作用するねじ24を形成してある。円筒壁22と

特表平6-505465 (B)

要すだけでゴットリから離す。次いで投胎者は、プランド1を使いゴットリ内で2つの親と（着床期及びホヤシヤンダント）を混合することができる。例用者は色を黄えるように適宜プランド1を区立したままに焼し、そして使用者はプランド1を使いこの混合物を培養に投胎する。



<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> INTERNATIONAL INTELLIGENCE BOARD FORM 100-10 (Rev. 1-65) </div>		
<p>1. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER Sec. Cl. ¹ E 65 D 01, 02</p> <p>Approved for International Release by (Agency) (Date) (Signature) (Title) (Signature) (Title)</p>		
<p>2. POLYCLASSIFICATION (If necessary, attach additional sheets to this form showing classification for each category.)</p> <p>Sec. Cl. ² E 65 D</p>		
<p>Information not reflected on this form is not to be considered as being in the public domain. It is to be considered as being in the public domain only if it is so stated in the original source.</p>		
<p>3. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT</p>		
<p>Category</p>	<p>Classification of documents, with reference, address, paragraph, etc., of the report in question</p>	<p>Reference in report</p>
X	<p>CG, D, 8811 086 (Internal)</p> <p>18 December 1963</p> <p>see page 4, line 19 - line 20</p> <p>see page 6, line 11 - page 7, line 10</p>	<p>1, 2, 5-10</p> <p>11-14</p>
Y	<p>see page 8, line 19 - line 21</p> <p>see figures 2-6</p>	<p>3, 8</p>
V	<p>SI, A, 279 506 INTERNAL SECURITY, DOMESTIC</p> <p>28 August 1963</p> <p>see columns 5, line 25 - column 10, line 49</p> <p>see columns 12, line 49 - line 57</p> <p>see column 13, line 49 - column 14, line 15</p> <p>see figures 2-7, 20, 24</p>	<p>3, 8</p>
<p>---</p>		
<p><input type="checkbox"/> Further documents to be included in the report of this case <input type="checkbox"/> See report fully covered.</p>		
<p>4. SUMMARY OF RELEVANT DOCUMENTS</p> <p>1. Summary of the documents to be included in the report of this case.</p> <p>2. Summary of the documents to be included in the report of this case.</p> <p>3. Summary of the documents to be included in the report of this case.</p> <p>4. Summary of the documents to be included in the report of this case.</p> <p>5. Summary of the documents to be included in the report of this case.</p> <p>6. Summary of the documents to be included in the report of this case.</p> <p>7. Summary of the documents to be included in the report of this case.</p> <p>8. Summary of the documents to be included in the report of this case.</p> <p>9. Summary of the documents to be included in the report of this case.</p> <p>10. Summary of the documents to be included in the report of this case.</p>		
<p>Date of this report (month, day, year) (Signature) (Title)</p> <p>8 April 1963 (04-04-63)</p>		<p>Date of release of the report (month, day, year) (Signature) (Title)</p> <p>23 April 1963 (42-04-59)</p>
<p>Approved for release by (Signature) (Title)</p> <p>Approved for release by (Signature) (Title)</p>		<p>Approved for release by (Signature) (Title)</p>

特異平6-505465 (6)

國際調查報告

International application No.
PCT/JP 82/021199

DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Character of document, with indication, where appropriate, of the relevant passage	Publication date
A	US, A, 3 631 242 (ATLORPRACT) 14 March 1978 see column 2, line 6 - line 27; figure 1	3-30
A	US, S, 3 849 289 (HEINZBONNET) 3 May 1974 see column 3, line 7 - column 4, line 12 see column 5, line 23 - line 41 see figures 1-7	1, 2, 4-6 11, 13 3-30
A	FR, A, 2 212 817 (SPATE) 26 July 1974 see page 2, line 10 - line 22; figure 1	14
A	EP, A, 0 138 481 (DORCH) 24 April 1979	

*see PCT/ISA/W/International of second sheet (14/7/89L)

國際調查報告

FR 9202169
SA 09116This section lists the patent family members identified in the present document and in the international information source report.
The numbers are all indicated in the European Patent Office (EPO) file.
The European Patent Office is in no way liable for these numbers which are given for the purpose of information. 05/06/93

Patent document and/or search report	Publication date	Patent family members (1)	Publication date
05-01-0311004	28-12-89	None	
07-01-0279946	24-09-88	GB-A- 2205280 AU-B- 623282 EP-A- 1121888 US-A- 6637680 JP-A- 6697700 AU-B- 632154 EP-A- 6297880 CA-A- 1297883 DE-A- 3722411 DE-B- 3691863 DE-C- 3814169 DE-D- 3814310 DE-E- 3814312 DE-F- 3814315 FR-A- 2616291 FR-B- 2616297 GB-A, B 2201653 GB-A- 2201653 GB-A- 2201659 GB-A, B 2201659 GB-A, B 2201659 JP-A- 1034300 NL-A- 6701424 US-A- 6798287 US-A- 6821675 US-A- 6798465 US-A- 6917237 US-A- 6971180 ZA-A- 5993746	17-05-87 09-11-85 29-09-88 15-11-90 15-11-92 24-12-92 15-11-99 24-03-92 25-09-88 15-12-88 19-01-89 16-02-87 16-02-89 02-02-89 19-08-88 19-08-88 07-03-86 12-04-89 12-04-89 12-04-89 12-04-89 06-02-89 01-03-89 17-01-89 18-04-89 25-10-80 17-04-90 20-11-80 12-08-88
05-01-0311161	28-09-88	None	
US-A-3809289	07-05-74	None	
FR-A-2119217	16-07-74	JP-A- 6293473 US-A- 6028403	91-05-75 22-02-77
EP-A-0118581	24-04-85	FR-A- 2152404	29-03-85

* For more details about this patent see Official Journal of the European Patent Office, No. 14/93

國際調查報告

FR 9201169
SA 09116This section lists the patent family members identified in the present document and in the international information source report.
The numbers are all indicated in the European Patent Office (EPO) file.
The European Patent Office is in no way liable for these numbers which are given for the purpose of information. 05/06/93

Patent document and/or search report	Publication date	Patent family members (1)	Publication date
EP-A-0138461		US-A- 5447883 JP-A- 60099252 US-A- 6573506	14-01-82 02-05-85 04-03-84

*see PCT/ISA/W/International of second sheet (14/7/89L)

* For more details about this patent see Official Journal of the European Patent Office, No. 14/93